

# 市政 あれこれ

## 稲佐山の新たな魅力 スロープカーが誕生!



デザイナーの奥山氏(左から2人目)も門出を祝いました

稲佐山公園の中腹駐車場から山頂までの約500メートルを8分間で結ぶスロープカーが1月31日開業。関係者約100人が運行開始を祝いました。

山頂展望台への新たな移動手段として整備されたスロープカー。世界的工業デザイナーの奥山清行氏が代表を務める会社がデザインを担当しました。40人乗り2両編成で、樹々が映る黒を基調とし、側面は360度ガラス張りの外観。乗車中、自然と一体化し、まるで空中散歩しているかのような気分が楽しめます。

■問い合わせ 地域整備1課(☎829-1164)

## 平和首長会議総会に向けて



平和首長会議総会の方向性を話し合いました

平和首長会議事務総長・広島平和文化センターの小泉崇理事長が1月24日、同会議副会長の田上市長と面会。被爆75年という重要な年に、広島市で8月に開催される平和首長会議総会の準備を、今後も密に連絡しながら進めることを確認しました。同会議は世界163の国・地域から約7,800の都市が加盟。総会では、2021年度以降の行動指針と行動計画が決められる予定で、長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)が計画している軍縮教育プログラムの導入も検討しています。

■問い合わせ 平和推進課(☎844-9923)

## 令和元年度 スポーツ表彰式を開催



みなさんの活躍がながさを明るくしてくれます

長崎市のスポーツの普及・発展に貢献した、または優秀な成績をおさめた選手や団体を表彰する「長崎市スポーツ表彰式」を2月4日、メルカつきまちで開催しました。今年度は、個人61人と3団体が長崎市スポーツ賞など5つの賞をそれぞれ受賞。

受賞者は各競技やさまざまな活動に対する思いを新たにしました。

今後、東京オリンピック・パラリンピックなどでの長崎の選手たちの活躍に期待が高まります。

■問い合わせ スポーツ振興課(☎824-3728)

## 大切な命を守る拠点 救命救急センターを開設



記念式典には関係者約30人が出席しました

長崎みなとメディカルセンターで、長崎大学から救急専門医の配置などのご協力をいただき、2月1日、救命救急センターを開設しました。

救命救急センターでは、命の危機に直面した救急患者を24時間体制で受け入れ、複数の医療スタッフが連携し治療にあたります。また、救急医の教育・研修を行うなど人材育成にも力を入れていきます。救命救急センター開設により、安心できる医療環境の充実を図ります。(P13に関連する内容を紹介)

■問い合わせ 地域医療室(☎829-1179)